

エステートプロ モーシヨン北九州

空き家や留守宅の巡回などの「空き家管理サービス」を提供するエステートプロモーシヨン北九州（福岡県北九州市）は6日、同社が運営する空き家管理のフランチャイズシステム「空き家ガーディアンズ」の2号店を広島県福山市にオープンした。運営は、福山市を中心とした住宅メンテナンスを手掛けるハローホーム（広島県福山市）が行う。

団塊世代が後期高齢者となり、適正な管理がなされていない「放置空き家」の増加が深刻化しながらも、所有者と管理代行業者間が考える金額の隔たりなどにより苦戦が強いられている「空き家管理ビジネス」。同社は16

年1月、空き家管理部門を「空き家ガーディアンズ北九州店」と改称し、同時にフランチャイズシステムとして

『空き家ガーディアンズ』FC 2号店を広島県にオープン

「空き家ガーディアンズ山口西店」をオープンした。「空き家ガーディアンズ」は、依頼主の多くが空き家から

離れた地域に住んでいることに配慮。料金確認や状況報告などのやりとりを全てホームページ上で行い、契約書の締結も郵送で行うなど遠方から出向く負担を解消した。

利用料金は、建物の広さや敷地状況にかかわらず月額一律に。以下すべて税抜きで、目視による外部状況確認、郵便物の確認・転送、チェックリストによる状況診断などの「基本サービス」が3000円。その他需要の高い「敷地内除草」が3500〜6000円、「室内状況確認」が500円など6種のサービスをオプションとして明確に提示し、思わぬ料金発生のお不安をなくした。



▲FC2号店となる空き家ガーディアンズ福山店

作業の様子確認には、「ウェブ報告書」を採用。従来の郵送やメールと比べ、画像の枚数や質が格段に高く、しかもパスワードを知っていれば、海外も含め離れて暮らしている家族、親族、知人らが、いつでも同じ報告内容を共有できると好評だ。「空き家管理の需要はますます高まる。店舗を増やしサポートしていけたら」と、3号店も視野に北島達夫社長は語った。

全国賃貸住宅新聞

令和2年1月27日、空き家ガーディアンズ北九州店が記事になりました。